

グラクソ・スミスクライン オレンジ ユナイテッド  
Orange United

わたなべ 渡邊 あかね監督・かとう なつみ  
加藤 夏美選手

県内のホッケー振興をけん引し続けている、グラクソ・スミスクライン Orange United (女子ホッケー実業団)。ロンドン、リオ五輪出場などを経て、昨年で現役を引退し今年1月から監督に就任した渡邊あかね監督(32歳、旧姓柴田)と、現役選手として活躍する傍ら、日光市役所で「ホッケーエキスパート」として職務に尽力している加藤夏美選手(25歳)に、お話を伺いました。

### お二人のホッケー歴は？

監督：スポーツ少年団のコーチをしていた父の勧めもあり、小学3年生から本格的にホッケーを始めました。中学・高校も市内でホッケーを続け、大学で県外に出ましたが、「地元仲間たちとまた一緒にホッケーをする！」と決めていたので、大学卒業後にグラクソに入社し、入社後は6年間、グラクソと日本代表を兼任しました。令和元年に監督の資格を取得して、昨年は選手兼コーチと



選手時代の渡邊監督

して活動し、昨年で現役を引退しました。それぞれ同期のチームメイトに恵まれて楽しかったです。

加藤：私も監督と同じく、小学3年生からホッケーを始めました。仲の良かった友人に誘われたのがきっかけです。中学・高校と市内でホッケーを続け、高校卒業後、グラクソに入社しました。そして、平成31年から日光市役所での仕事に就き、グラクソに所属するホッケー選手と市役所の仕事を両立しています。

### 五輪はどうでしたか？

結果が残せなかったので、出場できた喜びや楽しさよりも「悔しさ」

### 監督を志したのはなぜ？

5年ほど前に、ふと、グラクソの将来について考えたときに、「監督としてチームをけん引していききたい」と思ったのがきっかけです。自分が思い描くチームをつくるから、ホッケーがさらにおもしろくなるのでは、と思いました。

新生 Orange United 仲間、家族に感謝して一球に込める思い





## 目指す監督像は？

選手目線で、説得力のある指導ができる監督です。自分が動けるうちに、実際に自分の動きを選手に見せながら指導をしたいと考えています。それもあると、早く監督になりたいと思っていました。昨年まで現役選手だった強みを生かして、試合などでは、相手チームの選手への対策を事細かに伝えていきたいです。練習では、コートのコンディションや、選手の体調でメニューを変更するなど、自分も苦しんだ怪我のリスク軽減に配慮した練習を心掛けています。また、プレーはもちろん、グラクソへは高校や大学を卒業したての選手が入団するので、社会人としてのマナーを教えたり、一人暮らしの選手の生活も気遣ったりできる監督になりたいです。

## 目指すチーム像は？

「組織力」の強いチームを目指しています。選手に押し付けるだけの指導ではなく、選手の意向を尊重し、選手全員が自発的に楽しくホッケーに取り組むことで、チーム全体を高めていきたいです。



試合前の円陣で心をひとつに

## 次に加藤選手にお聞きします。

### 市役所での仕事は？

ホッケーの普及や、強化に関わる仕事をしています。主にスポーツ少年団や中学校の部活動などを巡回指導したり、初心者向けの体験会を開催したりしています。小・中学生それぞれに合った指導方法を模索しながら、日々楽しく指導しています。現在、小・中学生ともに部員数が減少傾向にあるため、体験会を通してホッケーの楽しさを一人でも多くの子どもたちに体感してもらい、競技人口を拡大していきたいです。

### YouTube 動画「ホッケーであそぼう！」について

昨年、新型コロナウイルスの影響で小・中学校が休校となり、巡回指導ができなくなりました。この時期に、ホッケーの魅力や技術力向上のポイントなどを紹介する動画の制作・配信を始めました。初めての動画制作で、最初は試行錯誤でしたが、現在、11本の動画を配信しています。自宅で気軽にできるトレーニングなども紹介しているので、皆さんにも参考にしてみたいです！



自宅でできるトレーニングを紹介

## 今季の目標は？

日本リーグ、社会人大会、全日本選手権の三つの主要大会でタイトルを獲得ことです。日光市で行われる試合もあるので、ぜひ、会場でスピード感や迫力を体感してほしいです！



ボールを追う加藤選手(左から2番目)

## 憧れの選手は？

個人的な目標としては、「得点」にこだわること。並行して守備も粘り強くなりたいです！

監督です。選手としてだけでなく、人柄にも憧れています。監督は現役時代から、選手一人一人のことをしっかり考えてくださっていて、チームを引っ張ってくれている存在でした。

監督の選手としての最後の得点となった、試合時間残り4秒での同点弾、決して忘れません！

## お二人から子どもたちへ一言お願いします

監督：ホッケーはチームスポーツなので、仲間を大切にしたいです。小・中学校ではライバルだった子も、

高校・大学や実業団でチームメイトになることもあります。ひとりではできないスポーツであることを意識しながら取り組むと絶対に将来いきると思います。加藤：とにかくホッケーを楽しんで好きになってほしいです。また、スティックなどの道具を大切に扱うことや、サポートしてくれる家族の方などにも感謝の気持ちを持ってプレーしてほしいですね。

## インタビューを終えて

「選手のセカンドキャリアまで、しっかりとフォローしていきたい」と語る渡邊監督から、今までの経験全てを糧に、公私ともに選手を支えていく並々ならぬ覚悟を感じました。「選手と仕事の両面でホッケーに携われていることに、本当に感謝しています」と話してくれた加藤選手。ホッケーに対する、熱くひたむきな思いが終始伝わってきました。渡邊監督と加藤選手をはじめとする選手の皆さんの活躍を、心より応援しています！皆さんもぜひ、Orange United の活躍に注目してください！！



加藤 夏美 選手

渡邊 あかね 監督